

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	集まれ！長野のストリートボーラー 「ストリートバスケットで盛り上がる in 岩村田商店」事業
事業主体 (連絡先)	岩村田連合商店会 佐久市岩村田765 連絡先 0267-54-8339 (岩村田寺子屋塾 細川)
事業区分	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,564,789円 (うち支援金1,883,000円)

事業内容

1、大会名称：

「2016 岩村田商店街 PRESENTS
第1回岩村田バスケット祭 ～3×3大会とお祭りで
盛り上ろう！～」という名称にして開催。バスケットの大会
と、小中学生向けのレッスンスクールを開催。

旧中山道（県道9号線）を歩行者天国にして、開催

2、大会対象：長野県下の中学生から一般まで。

① 中学生部門②高校生部門③一般

それぞれの部門ごとに予選ブロックを行い、決勝まで実施して優勝者を決めた。女子の参加も認め、チームとしてでなく、ポイントを倍にして計算する方式を取り、女子のチームも混合チームも参加を広く認めた。

3、バスケットレッスン対象：小中学生 「信州ブレイブウォリアーズ」のプロ選手による
レッスン



【全国初！中山道で3×3バスケット】

事業効果

- ① これまで、「商店街」は若者にとって「楽しめる場」にはなっていなかったが、3×3の大会を実施することで、こんなに楽しい『商店街』を印象付けられた
- ② 祭りや、歳末セールなどの旧来のイベントに加え若者中心の「楽しいイベント」の復活が実現できた
- ② このイベントは、商店街関係者だけでなく、周辺のスポーツ好きの若者が中心になって運営できた。新たな連携が生まれた。⇒「街の魅力がアップ」
- ③ 大会参加チームは21、観客数は約700名。NHK、佐久ケーブル、新聞各社などマスコミも注目。

【目標・ねらい】

- ① 商店街を「若者が楽しめる場所」にするためのイベント
- ② 佐久は「バスケットの町」
- ③ バスケットを通して地域連携

※自己評価 【A】

【理由】

思わぬ、バスケット人気と、若者らが楽しむ場を提供することができた。これからの街づくりに必要な「若者との連携」のヒントをつかむことができた

今後の取り組み

次年度以降も、継続して開催。次年度はさらに、出場範囲を広げて、中高年にも楽しんでもらう。また、商店街のマルシェも充実して「各お店の魅力」をもっとお客様に楽しんでもらえる演出を心がけることで、「商店街は楽しい場所」というイメージを定着させたい。